

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	A study of basal cell carcinoma: An adequate follow-up period after surgical treatment.	
	論文の日本語タイトル	基底細胞癌術後フォローアップ期間に関する検討	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ19-8	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID	2006140704	
	雑誌名	Skin cancer	
	雑誌 ID		
	巻	20	
	号	3	
	ページ	291-295	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (1)	
	発行年月	2005	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	武石恵美子	長崎大学
	その他著者 1	土居剛士	
	その他著者 2	佐藤伸一	
	その他著者 3	廣瀬寮二	長崎市民病院
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
	その他著者 10		

一次研究の 8 項目	目的	基底細胞癌のフォローアップ期間についての検討	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究	
	セッティング	長崎大学	
	対象者	74 例（2000～2003 年）手術後 2 年を経過した症例	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 1 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 15 ）	
	介入（要因曝露）	フォローアップ期間	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	2 年間フォローアップ完了	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2	再発	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	フォローアップ完了例 40 例（54.9%）、中断例 18 例（24.3%）。中断例の方は平均年齢が高く、女性が多く、病院まで遠距離であった。うち 2 例（2.7%）に再発がみられ、再発までの期間は術後 8 ヶ月と 3 年 9 ヶ月であった。	
	結論	ハイリスク症例①再発型 ②組織型が infiltrative type, morphemic type, micronodular type ③臨床境界不明瞭のいずれかに該当する場合は術後 5 年間のフォローアップが望ましい。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	神谷秀喜	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ IV ） 本邦ではフォローアップに関する論文が少なく、貴重な報告例として評価できる。	